

軟部肉腫の微小環境:腫瘍関連マクロファージ(TAM)と肉腫関連線維芽細胞(SAF)の臨床病理学的、腫瘍生物学的役割

## 1. 研究の対象

1971年1月～2026年3月31日まで当院にて骨軟部もしくは体幹部腫瘍(おもに肉腫)で手術を受けられた方、もしくは受けられる方。

## 2. 研究目的・方法

骨軟部もしくは体幹部腫瘍(おもに肉腫)の腫瘍関連マクロファージ(TAM)と肉腫関連線維芽細胞(SAF)の臨床病理学的、腫瘍生物学的役割を明らかにし、将来的に新規治療法の開発や予後の予測へと結び付けていきます。

主に手術施行時の切除標本に対して免疫染色を施行し、腫瘍微小環境の解析と臨床病理学的関連性の検討を行います。また、同じく切除標本を用いて、FISH、PCR、サンガー法によるシーケンス解析、次世代シーケンサーを用いたゲノム解析を行います。

既存の材料を用いた研究のため、追加の侵襲、リスクなどは発生しません。

研究実施期間:研究実施許可日～2026年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類、および利用目的

情報:病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料:手術施行時の切除標本 等

利用目的:上記(免疫染色、FISH、PCR、サンガー法によるシーケンス解析、ゲノム解析)で得られた結果と、予後、抗がん剤の治療効果などの臨床情報との関連を解析するために用います。

## 4. 個人情報の取り扱い

対象者の個人情報の登録は記号と番号のみで行い、実名、イニシャル、生年月日など個人を特定しうる可能性のあるものは用いません。学会や論文において研究成果を発表する際にも、疾患に関する情報を示す必要がある場合はすべて記号または番号で行います。また業務上患者のプライバシーに関する情報を知りうる者は、その秘密保持を厳守します。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道1丁目1-1  
秋田大学大学院医学系研究科・医学部  
電話番号 018-833-1166 内線番号 6044  
病理部 医員 小山 慧（研究分担者）

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科・医学部  
器官病態学講座 講師 吉田 誠

-----以上